

旧若宮寮（旧熊谷陸軍飛行学校桶川分教場）跡地整備基本計画（案）に関する意見等の募集結果

番号	項目等	意見等の概要	市の考え方
	(ページ)		
1	全般	<p>貴重で大切な施設です。是非保存してください。 （同様意見ほか4件あり）</p> <p>建物の崩壊が進んでいます。整備基本計画を早期に実現してください。</p> <p>一度壊したら元には戻せません。 なるべく原形が残るように保存してください。</p> <p>敷地内の雰囲気は歴史を思い起こします。本物の建物群をできるだけ多く保存、復元してください。</p> <p>私の兄は、鹿児島の特攻基地から出撃し戦死しました。現在基地は平和公園になり、平和そのものです。戦争を知らない若者達のために、是非保存してください。</p>	<p>市といたしましても、跡地の保存整備に向け努力していきたいと考えております。</p>
		<p>2度と戦争をすることのないよう平和を願い、保存整備してください。</p> <p>平和のため、戦争の恐ろしさを後世に伝えられる施設にしてください。（同様意見ほか2件あり）</p> <p>桶川が平和を大切にす町となりますように。</p> <p>多くの人命を失った戦争の跡を次世代に残すことで、戦争で亡くなった人を忘れてはならないという思いを示すことになります。</p> <p>戦後70年近く経過し、戦争の恐ろしさが人の意識から薄らいでいる中で、本整備計画は有意義なものだと思います。</p>	<p>平和を考える場として活用できる施設となりますよう、整備していきたいと考えております。</p>

		<p>子供達が、戦争の惨さを知ることのできる施設にしてください。(同様意見ほか1件あり)</p> <p>桶川の特色ある観光拠点施設としてください。(平和宣言都市として)(同様意見ほか2件あり)</p> <p>平和宣言都市として取組みに期待します。</p> <p>戦争賛美でなく、平和の大切さを確認するための場所としてください。(同様意見ほか4件あり)</p> <p>憲法9条の視点から平和の発信地として残してください。</p>	
		<p>(分教場は)父と縁のあるところで、資料の提供をさせていただきました。周辺自治体や住民への告知方法、働きかけ等も運営を行うにあたり肝要だと思います。</p> <p>市民の間に浸透し議論が深まるためには、より丁寧な情報提供が必要だと思います。</p>	<p>今後も積極的な情報提供に努めていきたいと考えております。</p>
		<p>市内・県内の小学高学年から高校生の社会見学等の場として活用してください。</p>	<p>教育面での活用についても検討していきたいと考えております。</p>
		<p>圏央道のインター近くであり、観光をメインの一つに考えるのはよいと思います。</p>	<p>地理的な環境を有効に活かし、多くの方が訪れる拠点となりますよう、整備していきたいと考えております。</p>
		<p>多大な費用を掛けるのであれば、いかに整備後の活用が図られるか考える必要があると思います。</p>	<p>整備後の活用について検討していきたいと考えております。</p>
		<p>学芸員の配置が必要だと思います。(同様意見ほか1件あり)</p>	<p>今後展示資料の整理等を行うにあたり、学芸員等専門家の見地が必要であると認識</p>

			<p>しております。</p>
		<p>建物を残すことが前提で、歴史的検証、戦争への反省について（市の）スタンスが不明確に思えます。かつての戦争をどうとらえるかは、国際的大問題であります。</p> <p>遺構の老朽化対策に着手することを理解し、平和に寄与する思いで活動されている個人団体に敬意を表しますが、この計画は建物を残すことばかりに集中しているように思えます。</p> <p>また、引揚者等の住居として使われてきた期間が長く、戦時のみに限定すれば歴史的検証の欠落となるのではないのでしょうか。（同様意見ほか1件あり。）</p> <p>世界中どの国からも認められる多種多様な意見を十分くみ上げた、海外の観光客にも誇れる市民が納得できるものを深く探究していただきたいと思えます。</p>	<p>今後も市民の皆様にご理解いただける整備が実施できますよう、努力していきたいと考えております。</p>
		<p>昔の学校建築を残すことは賛成ですが、一時代に特化した復元は歴史的評価を誤らせることになりかねず、歴史を美化する危険があります。</p> <p>客観的な視点での現存建物の評価、資料文献の研究、軍事施設としての飛行学校の客観的評価を改めて議論し、市民に提示し、意見を求めた上での検討を改めて求めます。</p> <p>旧若宮寮（飛行学校）の価値が抽象的であり、整備は時期尚早ではないでしょうか。広く市民のコンセンサスを取るべきだと思います。</p> <p>歴史学者に研究を依頼し、歴史観を含めて市民間で議論し、コンセンサスを取るべきだと思います。</p>	<p>今後も分教場に関する情報を提供し、市民の皆様にご理解いただけますよう、努力していきたいと考えております。</p>

4	基本計画 (P28～)	I 案に賛成です。	このたびのご意見を参考に、整備計画を検討していきたいと考えております。
		I 案に賛成です。但し、便所棟は撤去でよいと思います。	
		比較検討案のⅡ案に賛成です。(同様意見ほか1件あり)	
		便所棟を撤去し、残り3棟を修繕・保存するのがよいと思います。	
		(跡地整備のための)基金を制定し、寄附を募り、所得控除等の優遇処置をすべきだと思います。	基金条例(案)を作成し、今年の9月議会に提案の予定です。所得控除等の優遇措置を検討してまいります。
		観光ルートを視野に公園的整備を図り、サイクリング等の観光拠点にするとよいと思います。また遊具等を設置し、家族の安らぎの場としても利用できるように整備するとよいと思います。	サイクリングロード利用者や、家族連れの方なども気軽に立ち寄れる拠点となるよう、整備を進めていきたいと考えております。 また、寄附の募集も含め情報の発信に努力していきたいと考えております。
		「平和公園」としてゆったり見学、学習でき、周辺散策ができるような案に賛成します。 同時に、他地域の方々にも来訪いただけるよう情報を発信すべきだと思います。	
	市内循環バスの乗入れを要望します。	市内循環バスの利用状況等も踏まえ、総合的に検討していきたいと考えております。	

	<p>展示内容に工夫が必要だと思います。(飛行学校、特攻隊訓練所、引揚寮の3期に分けて)(同様意見ほか1件あり)</p>	<p>具体的な展示内容の検討に当たっては、学芸員等専門家による資料整理や企画等が必要になるものと考えております。</p>
<p>撤去された部分を含めた、全景の立体模型の展示が必要だと思います。(同様意見ほか3件あり。)</p>	<p>全景の立体模型や、実物大飛行機の展示についても、予算も含め今後検討していきたいと考えております。</p>	
<p>当時の飛行機を実物大で展示するとよいと思います。</p>	<p>現在語り継ぐ会が保有する資料についても、会と協議の上で、市が管理することも検討していきたいと考えております。</p>	
<p>早急に専門家による資料の保護を行うべきです。</p>		
<p>語り部(元整備士)の生の声を残すべきです。(同様意見ほか3件あり。) 語り部を大切にしてください。(後に)繋げる人の養成も考えるべきだと思います。</p>	<p>現在、映画制作会社によるDVDの作成等も行われており、このような資料も活用していきたいと考えております。</p>	
<p>戦後どのように使用されてきたかも含め残すべきです。</p>	<p>分教場の歴史を語る上で、戦後の引揚寮時代についても触れることになるものと考えております。</p>	
<p>極力予算を押さえ、最低限度必要な箇所の保存を。</p>	<p>多くの方のご意見を踏まえ、検討していきたいと考えております。</p>	
<p>(P29)「ホンモノ」の意味がわかりません。</p>	<p>昭和12年開校時の建物が、住居として一部改造されているものの、ほぼ当時の姿で現存している希少性を意味しているものです。</p>	

		<p>「歴史的価値」＝「平和へのテーマ性が高い」ということでしょうか。史実として建物が存在しても軍事施設であり、他国を侵略した軍隊として否定することになります。どのようなアプローチになるのでしょうか。</p> <p>歴史遺産として保存活用する場合、学習施設として有効ですが、観光拠点となるのでしょうか。（戦争の悲劇を繰り返さない誓いや、学びの場になるのではないのでしょうか。）</p> <p>戦争が苦い過去であることを忘れてはならないと思います。</p>	<p>実際の分教場跡地に立ち、この地に縁のある資料（手記等）に触れ、平和について考える場となることを期待し、整備を図ろうとするものです。</p>
		<p>観光面では外国人観光客も想定すべきではないでしょうか。国際的視点が必要だと思います。</p>	<p>外国人観光客にもわかりやすい展示となりますよう、検討していきたいと考えております。</p>
		<p>(P30) 資料の収集保全を行って初めて歴史的価値が検討できるのであって、建物の整備が先では順序が逆ではないですか。</p>	<p>歴史的価値のある建物を早急に保存する必要があるものと考えております。</p>
		<p>市の民俗資料館と連携した運営とすべきだと思います。</p>	<p>歴史民俗資料館との連携についても検討していきたいと考えております。</p>
		<p>(P32) 「本部兵舎棟は積極的な内部活用を図り」とはどのようなことを想定しているのでしょうか。兵舎を復元せず、残された昭和の建物をそのまま残せばよいのではないのでしょうか。見学者の安全が保てる耐震設備とするなどして。</p> <p>(P34) 本部兵舎棟の整備を欠くことのできない要素としていますが、どのような理由によるのでしょうか。</p>	<p>基本計画（案）に記載のとおり、資料展示やサイクリングロード利用者の立ち寄り拠点施設とするなど、多面的な活用を想定しています。</p>
		<p>(P36) 当時の（兵舎内の）様子は写真パネルやCD画像を作成</p>	<p>当時の様子をわかりやすく伝えるため、</p>

		<p>すれば足り、現存しないものを造り上げる意図がわかりません。</p>	<p>再現しようとするものです。</p>
		<p>荒川太郎右衛門自然再生事業との連携を図るべきだと思います。(眺望(荒川河川敷、富士山等)に優れた視点場とするという方針を受けて)</p>	<p>計画案は眺望について触れているものですが、近隣で行われている事業として注目していきたいと考えております。</p>
		<p>桶川市として戦争をどう捉え、軍事施設が残っているこの場所を紹介するのか先に提示すべきではないでしょうか。</p>	<p>戦争では多くの尊い命が犠牲となり、こうした歴史を経て今の平和な時代があります。</p> <p>分教場の跡地を訪れた方が、この地に縁のある資料に触れ、平和について考える場所になることを期待するものです。</p>
		<p>展示は全体のコンセプトが必要であり、資料整理を基にした見解や評価が必要です。整備前に研究成果をまとめ、発表して欲しいと思います。</p>	<p>具体的な展示内容については、今後検討していきたいと考えております。</p>
		<p>大型バスが進入できる道路整備に反対します。実現可能性のある予算投入とすべきだと思います。</p>	<p>多くの方が安心して訪れることができる道路整備を検討していきたいと考えております。</p>
		<p>展示物作成費、研究費、学芸員の人件費や光熱水費等、維持管理運営コストも比較検討が必要であり、基本計画として不足していると思います。</p>	<p>今回の整備基本計画(案)では、どのような整備を目指すのか、イメージをお示ししております。</p>
5	4. 今後の課題 (P45)	<p>戦争の美化とならないための運営はどうすべきか検討すべきだと思います。</p>	<p>分教場の跡地を訪れた方が、この地に縁のある資料に触れ、平和について考える場</p>

		担当課の職員を含め、改めて戦争の歴史研究と勉強が必要だと思えます。	所となりますよう、研究していきたいと考えております。
6	その他 (参考意見)	解体復元ではなく、実物を正しく評価して、その価値を生かして、実物を活用されるよう検討をお願いします。(市外の団体より E-mail にて寄せられた意見。)	ご意見として承ります。
		解体前に兵舎の外観や室内を撮影(ナレーション付き)して映像を保存すると良いと思えます。またパンフレットを作成し、市民へ提供するとよいと思えます。 この整備計画(案)が有効活用できるという根拠が認められるか十分調査する必要があると思えます。 分教場の建物をすべて撤去して、市民のための公園を整備すると良いと思えます。 (意見提出書に「見本」と表記されており、本人の意見か疑問あり。匿名のため提出者の意思が確認できず、参考意見としました。)	
		存続して平和を語り合える館にしてください。 早期完成を希望します。(パブリック・コメント実施期間終了後に収受したご意見。)	
		高額な費用を要するため、施設保存は将来的に有効活用が認められるか十分考慮をお願いします。(パブリック・コメント実施期間終了後に収受したご意見。匿名。)	